

住宅用火災警報器設置の街頭PR 買い物客に設置を呼び掛け

3月6日、山田町婦人防火クラブ連合会（阿部美恵会長）では、道の駅やまだなど町内3カ所で住宅用火災警報器設置の街頭PR活動を行いました。平成23年6月までに義務付けられている同警報器の設置を促進するために行われたもので、町内婦人防火クラブや婦人消防協力隊の隊員など9人が参加。設置を呼びかけるチラシやティッシュペーパーを買い物に来た方々に手渡ししながら「大切な家族を守るため早めに設置しましょう」と訴えていました。



日本赤十字社の活動に長年従事 協賛委員4人に有功章贈呈

長年、日本赤十字社の協賛委員（行政区長）として活躍された方々に有功章が贈られました。受章したのは山根ノブ子さん（飯岡・66）、上館忠孝さん（石峠・84）、後藤清郎さん（飯岡・76）、芳賀敬夫さん（荒川・64）の4人。同委員として20年以上従事された山根さんと上館さんは金色有功章に、15年以上従事された後藤さんと芳賀さんは銀色有功章に選ばれています。3月15日、役場で伝達式が行われ、日赤県支部山田町分区長の沼崎喜一町長から盾と記念品が贈られました。受賞した山根さんは「長年の活動が評価されてうれしい」と話しました。

土砂災害防止絵画コンクール 福士諒君が国交省砂防部長賞

平成21年度土砂災害防止絵画等コンクールで山田南小学校を卒業した福士諒君（現山田中学校1年）が小学生絵画の部で国土交通省砂防部長賞を受賞しました。このコンクールは、未来を担う小中学生に土砂災害についての理解を深めてもらおうと国土交通省が毎年6月に実施しているもので、小学校絵画の部には県内で8校62作品が応募。その中から代表に選ばれた福士君の作品は、見事全国で10人の同賞に輝きました。福士君は小さいころから好きだったパワーショベルカーを力強く描き、今にも動き出しそうな絵が評価されました。福士君は「自分でも満足のいく絵が描けました。全国で10人の中に選ばれてうれしい」と受賞を喜びました。



3月11日、山田南小の校長室で伝達式が行われました（上写真）／国土交通省砂防部長賞に輝いた福士君の作品

各分野での健闘たたえる

平成21年度町教育委員会児童・生徒表彰が、クラブ活動や各種コンクールなどで活躍した児童・生徒に贈られました。受章者と主な成績は次のとおりです。

◆善行表彰 【中学生】▶山田中学校吹奏楽部…「小さな親切」実行章（長年の福祉活動による受章）

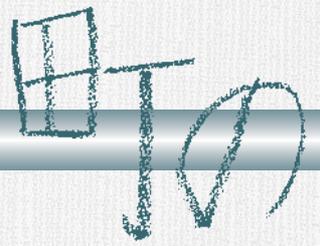
◆スポーツ活動 【小学生】▶豊間根小学校(チーム豊間根)…全国小学生クロスカントリーリレー大会出場▶内館奏太(山田南小6年)…スポニチ奥州前沢マラソン大会(ミニマラソンリトルの部)優勝▶佐々木廉(同6年)…同(ミニマラソンリトルの部)2位【中学生】▶山田中学校女子駅伝部…東北中学校女子駅伝競走大会3位▶山田中学校男子ソフトテニス部…県中学校新人大会ソフトテニス競技(男子団体)優勝▶山田中学校女子柔道部…全国中学校総合体育大会柔道競技(団体)出場▶昆充(山田中2年)…東北中学校総合体育大会・東北中学校陸上競技大会(2・3年男子1,500^円)第8位、天皇盃全国都道府県対抗男子駅伝競走大会県代表▶佐々木彩華(同1年)…県中学校総合体育大会陸上競技(1年女子1,500^円)優勝▶福士泰佳(同2年)…県中学校総合体育大会柔道競技(個人)優勝▶佐々木滯(同1年)…県中学校新人大会柔道競技(個人)優勝▶箱石知里(同1年)…同大会柔道競技(個人)優勝

◆文化活動 【小学生】▶大沢小学校児童会…全国小・中学校・PTA新聞コンクール(小学校・学校新聞の部)内閣総理大臣賞▶福士諒(山田南小6年)…土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文コンクール(絵画の部)国土交通省砂防部長賞▶中村奈緒、武藤愛(大沢小5年)…全国教育美術展(小学校の部)入選▶大川莉穂(同6年)…県小・中学校新聞コンクール(小学校6年・個人新聞の部)優秀賞▶小原麻里衣(同5年)…同コンクール(小学校5年・個人新聞の部)優秀賞▶大川海成(同)…同コンクール(小学校5年・個人新聞の部)優良賞、全国教育美術展(小学校の部)入選▶沼崎久依(織笠小3年)…青少年読書感想文岩手県コンクール(小学校中学年部門)最優秀賞▶平澤菜由子、佐々木七佳、阿部蛭如(大浦小6年)…県統計グラフコンクール(小学校5・6年生の部)特選【中学生】▶深澤楓(豊間根中1年)…県食育標語コンクール入賞▶内館美佐(同2年)…県心の輪を広げる体験作文コンクール(中学生部門)優秀賞▶伊藤瞳、伊藤美香(同3年)…中学生の税についての作文コンクール岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞▶伊藤流華(同2年)…全国中学生人権作文コンテスト県大会盛岡地方務局長賞▶勝山美穂(同3年)…同コンテスト県大会岩手県人権擁護委員連合会会長賞▶高橋はるか(山田中3年)…私の主張県大会優秀賞▶佐藤南美(同1年)…NPO法人東北青少年音楽コンクール本選会(ピアノC部門)銀賞▶山田中学校吹奏楽部…全日本アンサンブルコンテスト東北大会(打楽器六重奏)銀賞【高校生】▶伊藤美保子(宮古高2年)…NHK杯全国高校放送コンテスト(朗読部門)入選▶西村美佑紀、横田瑞穂(同3年)…同コンテスト(テレビドキュメント部門)出場

〈敬称略、学校名・学年は平成21年度のものです〉
※体育協会表彰は、3月31日発行の「体育協会だより」に掲載されています。



今月の題字
金浜大裕くん
(船越小1年)



町内11の小中学校で卒業式 希望を胸に新たな巣立ち

3月13日から19日にかけて町内11の小中学校で卒業式が行われ、全体で421人(男201人、女220人)が卒業しました。13日には豊間根中学校で式が行われ、畠山美千枝校長が「この学校で3年間学んだことは最高の財産。これから多くの経験を積み、一輪の花を咲かせてください」と激励し、30人の卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。また、19日には織笠小学校で16人が卒業を迎えました。薄衣裕昭校長から一人一人卒業証書を受け取り「皆さんのおかげでこの日を迎えられました。夢と希望と人を思いやる優しい気持ちを持ち、一歩ずつ前進します」と全員で門出の言葉を述べました。卒業生たちはたくさんの思い出が詰まった校舎に別れを告げ、この春から希望を胸にそれぞれの進路へと巣立っていきます。



織笠小の卒業生一人一人に薄衣校長から卒業証書が手渡されました(左写真) / 文化祭で歌った思い出の「大地賛頌」を全員で合唱する豊間根中の卒業生

